

ステンレス鋼打ち抜き

プレスで板厚半分の直径穴

日刊 THE NIKKAN 工業 KOGYO SHIMBUN 新聞

11月27日火曜日

TODAY

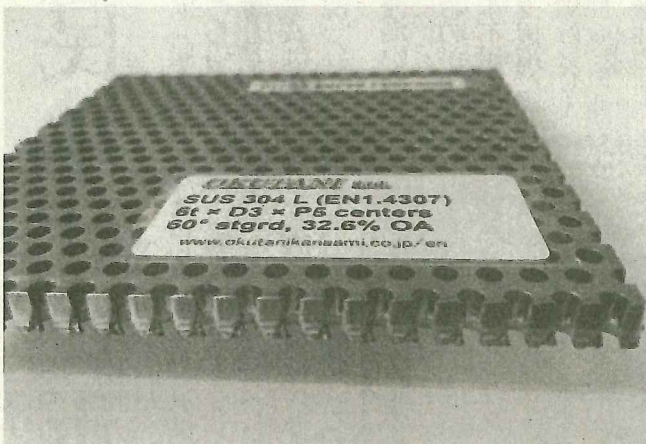
08 プレスで板厚半分の直径穴
奥谷金網製作所



Amiru Chan™

【神戸】奥谷金網製作所(神戸市中央区、奥谷智彦社長、078・351・2531)は、ステンレス鋼の板厚の半分に当たる直径の穴をプレス加工できるパンチングメタル(打ち抜き金網)製造技術を開発した。板厚より小さい直径の穴のプレス加工は難易度が高く、従来は板厚の60~70%が限界とされてきた。製薬や食品、発電プラントなどに使われる、粉体や流体のフィルター板の厚みを増すことができ、耐久性向上につながる。

奥谷金網製作所



「超スーパーパンチング」技術で加工したパンチングメタル(板厚6ミリのステンレス鋼に直径3ミリの穴)

奥谷金網製作所が開発した打ち抜き金網の直径の穴を開けられる技術は「超スーパー」ようにした。200ミリのパンチング。ステンレス鋼、板厚2ミリのステンレス鋼をパンチングプレスで打ち抜くピンの強度向上や金網設計の工

度向上や金網設計の工を開ける試作加工に成功を5ミリの間隔で開ける縮に向け試作を重ね

食品・発電プラント フィルター耐久性向上

2019年から、板厚2ミリの製品は堺工場(堺市美原区)で、同6ミリの製品は明石工場(神戸市西区)で、それぞれ製造を始める。製薬、食品、発電プラント向けフィルターなど耐久性、耐久性の大幅な向上が求められる用途への普及を目指す。板厚より小さい穴のプレス加工は難しく、切削加工やレーザー加工で一つひとつ穴を開ける方法は時間がかかる課題があった。同社は09年、業界に先駆けて板厚の60~70%の直径の穴を打ち抜く「スーパーパンチング」技術を開発した。今回、さらに小さい穴を打ち抜く技術をアピールし、同業他社と差別化する。

総合金網・パンチングメタルメーカー 1895
株式会社 奥谷金網製作所



年 月 日

- 神戸本社 ショールーム 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL(078)351-2531 / FAX(078)361-1484
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL(079)288-0458 / FAX(079)288-2077
- 東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目29-15-305 TEL(03)5812-7795 / FAX(03)5812-7796
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1907 / FAX(078)974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上460 TEL(072)361-9121 / FAX(072)361-9122
- シカゴ事務所 Illinois, U.S.A. / □デュッセルドルフ事務所 Düsseldorf, GERMANY

<https://www.okutanikanaami.co.jp>

奥谷金網 | 検索



1895

Panching Man



Amiru Chan™